

談・談・トーク開催

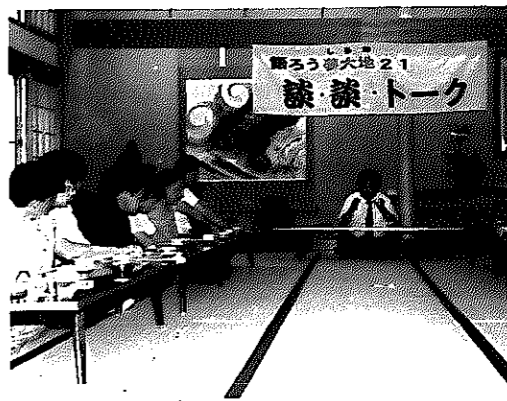
白根商店街の未来を語る

白根のまちづくりを市民と市長が語り合う「語ろう夢大地21 談・談・トーク」。六月二十七日、障害のある子供を持つ親たちの「手をつなぐ親の会」との開催を皮切りに、さまざまな団体と市長との語り合いが行われています。

年、一の町をはじめとする白根商店街は客足が減少気味。「子供への継承を考えると各店が危機感を持っている。何とかしようというやる気はあるのだが、なかなか踏ん切りがつかない」と商店街側は話します。「助成制度を確立するなど、行政が活性化の起爆剤になってほしい」とも。

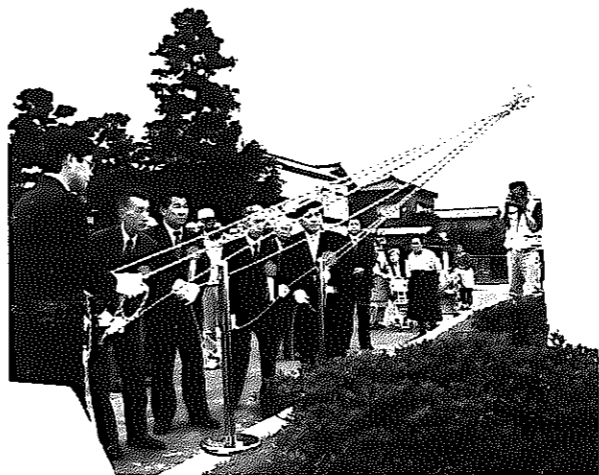
これに対し、竹内市長は「白根商店街には文化があり、昔の白根の良さも持っている。人の意気を感じられる町なんです。道路網の整備を図り、たくさんの人を引き付ける町にしたい」と答えました。また、「助成制度を適用するには商店街のまとまりが必要。組合などの組織を作る努力をしてもらいたい」とも。ひざを突き合わせたのまちづくりの談話は徐々に白熱し、風をかたどったアーケードを造ってはどうか、風づくりツアーなどを企画すれば人が呼べるのでは、といったアイデアも出されました。

白根市の未来について語り合うもの。今後も多くの団体との話し合いが予定されています。



中ノ口川合流点堤防完工

70億円をかけて完成



洪水の多発地帯であった中ノ口川と信濃川の合流地点の堤防が完成。六月二十九日、黒埼町大野の堤防左岸で完工式が行われ、建設省、白根市、黒埼町などの関係者約九十人が出席して完成を祝いました。完成した堤防は、大野大橋から合流地点までの区間を中心に三千三十メートルの大規模なもの。完成前の同地点は、左岸の堤防が

ない上、右岸の堤防も弱く、極めて危険な状態。梅雨などの降雨時には堤防が破れ、浸水を繰り返しました。昭和三十年ころから中ノ口川周辺で水溶性ガスの採取が激増、地盤沈下が進み、一層安全度は低下。昭和五十三年の洪水では約六十戸の浸水被害がありました。

このため、昭和五十九年、建設省が合流点処理事業として事業者手。昭和三十二年には、特定緊急事業として認定されました。その後、重点的に事業が進められ、九年の歳月と約七十億円の事業費をかけて完成しました。

小柳勇助役が退任

「市勢の限りなき発展を祈る」



小柳 勇 前助役

六月三十日をもって、小柳勇助役が退任。同日、市役所で退任式が行われました。小柳氏は、昭和十五年、大郷村役場に奉職、以来四十五年間、市町村職員として地方行政に参画しました。ガス水道局長、収入役などを歴任後、平成元年七月に助役に就任。四年間、にわたって、前滝沢市長、竹内市長の片腕として活躍しました。

退任式に臨んだ小柳助役は、職員を前に最後のあいさつ。「退任を前にして、何とも言い難い感慨が込み上げる反面、仕事を終えた開放感があります。職場で一番大切なのは和です。みんなで力を合わせ、市民が生まれてよかった、育ってよかったと言う白根市をつくり上げていたきたい。二十一世紀も開近。国内外とも激変の時代へ突入しますが、白根市勢の限りなき発展を祈ります」と述べました。それを受けて竹内市長が「二十一世紀に向かって、明るく生き生きとした郷土白根市を建設すべく、決意を新たに、誠心誠意努力します」と答えました。退任式終了後、小柳助役の退任を



職員が見送り。市民歌の流れる中、たくさん拍手に送られて市役所後にしました。

白井バイパスが開通

商店街の渋滞を解消

七月五日、国道460号白井バイパスと市道小蔵子白蓮線の一部が開通。バイパス起点の新大通橋で開通式が行われ、県土木事務所や市の関係者約百二十人が出席して開通を祝いました。開通したのは、国道460号千七百と小蔵子白蓮線三百の合わせて二千の区間。古川の新大通橋から白井商店街の郵便局わきまでが通

行可能となりました。同商店街は、主要地方道である新津白根線が通り、交通量が非常に多い状態。道幅が狭く、カーブが多いため、大型トラックの擦れ違いなどで交通渋滞が多発。また、近くに学校があるため、朝夕の子供たちの通学にも支障をきたしていました。このため、県では交通渋滞を解消する目的で、昭和五十五年に同バイ

パス建設工事に着手。地元住民の期待が高まる中、十三年と十一億一千万円をかけて開通。同時期に連絡道路である小蔵子白蓮線も一部開通しました。開通式では、花火の合図で、竹内市長、山内県土木部長らがテープカット。その後参加者が車でパレードを行いました。残りの工事で、国道460号は堤防まで直進、新しい白井橋を通過して対岸へ到達します。現在、用地買収を進めており、完成時には、北陸自動車道など幹線道路への連絡だけでなく、白根市と新津市を結ぶ最短道路として、地域振興に大きく貢献するものと期待されます。



新潟県

白根市